



もっぺん

NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY

あのところも、いまも、これからも
ぜんぶ愛しむ“まちびらき”

2025.4.24（木）
もっぺん2025 参加事業者募集説明会

「オープンファクトリー」とは

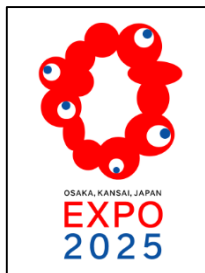
普段は見ることができない
ものづくりの現場を一斉に公開し、
地域が一体となって地域産業の魅力を発信する
オープンファクトリーイベント。



地域産業や食、歴史、自然などの魅力を
地域が主体となって再認識・再発信することで
地域の持続可能な発展を目指す。

「2025大阪・関西万博」などとの連動

2025



2025大阪・関西万博

「いのち輝く 未来社会の デザイン」

○開催期間：4月13日（日）-10月13日（月）

○想定来場者数：約2,820万人（うち海外350万人）



ひょうごフィールドパビリオン

2025年大阪・関西万博を契機に、国内外に“ひょうごの魅力”を発信
兵庫県全体をパビリオンにみたて、地域の活動そのもの（＝フィールド）を地域の活動人材が主体となって発信し、多くの人に来て、見て、学び、体験していただく取組み。



西脇市制・多可町制20周年

万博を契機に西脇・多可を活性化

「こころ 勢む（はずむ）にしたか」

NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん」にこめる想い

もういっぺんでも、なんべんでも。

現場をひらいて、未来をひらく

なんべんでも立ち上がり、挑戦する。「もう一回」という意味。
そして、先人たちが積み重ねてきた技・知恵・伝統を大切にし、
あらためて見つめなおし、出逢なおすという想いを込めて。



あのころも、いまも、これからも、

ぜんぶ愛しむ“まちびらき”

ここから、まっさらにするのではなく、このまちが培ってきたものも、
これから生まれる新しい何かも、すべてひとつづきにあるものと捉え、
ぜんぶ愛しみたい。そんな想いを込めて。

NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん2024」の開催実績

- ✓ 開催日 2024年10月26日（土）・27日（日）
- ✓ エリア 西脇市・多可町
(総合案内所：西脇市市民交流施設)
- ✓ 参加事業者 25事業者・施設
- ✓ 企画イベント
 - * バスツアー

- ・ 大阪発 阪急交通社バスツアー（10/26開催）
- ・ 大阪発 (株)糸編 産地の学校バスツアー（10/27開催）

* デジタルスタンプラリー

西脇市と多可町の飲食店を巡るスタンプラリー（合計12店舗）



NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん2024」の開催実績

延来場者数

プレ開催時
約 350人
約1.9倍

約

650

大阪、京都、奈良
岡山、三重、東京

地域内
(西脇・多可)

22%

県内

40%

県外

38%



「もっぺん2025」の概要

開催概要

◆開催日 | 2025年9月26日（金）・27日（土）・28日（日）

◆開催エリア | 西脇市・多可町

✓ 万博会期中である4月13日～10月13日の間で開催

✓ 開催期間を2日→3日に広げる

「もっぺん2025」の概要

募集条件

- 参加費 | **3万円**（1日又は2日参加の場合であっても、3日間参加の場合も一律となります。）
☞ 参加費は、事務局運営費、広報物制作費、情報発信費などに充当
- 募集対象 | 西脇市・多可町にある事業所で、見学・体験・実演・販売などを実施する法人や個人事業主
※ものづくり現場の魅力発信につながらない販売のみの実施等は不可となります。
- 参加条件 |
 - ・ 3日間のうち、1日のみの参加や2日のみの参加でも構いません。また、1日のうち、午前のみ、午後のみなどの運営もOKです。可能な限り3日間の参加をお願いします。
 - ・ 参加事業者向け研修会への参加、HPやSNSでの情報発信やフライヤー等の広報物制作に向けた取材などに協力できる事業者
 - ・ 開催主旨を理解のうえ、賛同いただける事業者

「もっぺん2025」の概要

サテライト出展枠

現場公開が困難な方向けに総合案内所（道の駅）でのサテライト出展も可とします。

- 出 展 料 | 1ブース **1万円**（1日又は2日参加の場合であっても、3日間参加の場合も一律となります。）
- 募集件数 | 5ブース程度
- ブースサイズ | 3m×3m程度（雨天の場合は屋内実施も検討中です）
- 条 件 | * 実行委員会では場所の提供のみとなります。テントや机等の出展に必要な備品は全て事業者でご準備ください。
* **販売のみの出展は不可**です。各事業者のものづくりの魅力を伝えることができるよう、**展示やワークショップ**などを行ってください。

「もっぺん2025」の概要

お願い

- ✓ 来場者がものづくりの魅力や作り手たちの想いを知ることができ、ワクワクするような説明や案内をお願いします。
- ✓ 各事業所の技術やサービスへの理解を深めていただくため、可能な範囲で「体験」を交えたプログラムをご用意ください。
- ✓ より多くの方に来ていただくため、できる限り当日受入れ可能枠をご準備いただけますと幸いです。

（例：ワークショップは要予約、見学は随時 など）

「もっぺん2025」の概要

申込み方法



➤ 申込み方法

申込フォームから必要事項を記入し、送信してください。

<https://forms.gle/qXPGN1fVsnorsXPW8>

➤ 申込み期限

令和7年5月16日（金）

➤ 問い合わせ

以下のメールまでお問い合わせください。

info@moppen.jp

「もっぺん2025」の概要

もっぺん2025のINNERテーマ

“〇〇にであう”

自分たちが主体となって“まちびらき”をすることで見えてくる **であい**

参加事業者同士がであう

参加者（来場者）とであう

培ってきた技術とあらためてであう

技と技がであう

新しい発想とであう

まちとであう



持続可能な地域の発展につなげる

NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん2025」の概要

総合案内所について

西脇市役所 → 道の駅北はりまエコミュージアム に変更
(北はりま田園空間博物館)

北はりま田園空間博物館

北はりま田園空間博物館（でんくう）は、西脇市と多可町を**地域まるごと博物館**に見立て、ちょっと自慢したいものから日本一のものまでを展示物（サテライト）として公開している。



西脇市と多可町の玄関口 = 総合案内所

「もっぺん2025」の概要

総合案内所について（イメージ）



NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん2025」の概要

お試し企画



“こども×もっぺん”

～西脇市・多可町の未来につなぐ取り組み～



- 開催場所 | 総合案内所（道の駅） 芝生エリア
- 内 容 | こども向けワークショップ・体験コンテンツ
- ブース数 | 5事業者程度（お試し企画のため、実行委員会で個別に声をかけて集める予定です）



小学校や中学校への広報も積極的に

NISHIWAKI TAKA OPEN FACTORY



「もっぺん2025」の概要

スケジュール

月	日	内容
4月	24日	参加事業者募集説明会
5月	16日	参加申込締め切り
6月	<u>5日</u> 中旬 中旬	<u>参加事業者顔合わせ・説明会</u> 広報用取材（新規出展者のみ） ポスター作成・配布
7月	中旬 中旬～8月中旬	フライヤー作成・配布 現場デモ研修
8月	上旬	参加者予約開始
9月	上旬 中旬	最終説明会 当日ガイドブック作成・配布
9/26～9/28 もっぺん2025		

内容検討・確定

もういっぺんでも、なんべんでも
現場をひらいて、未来をひらく

大人たちがまちをあげて、全力であそぶ3日間を
ともに創りましょう！

質疑応答

もっぺん参加にあたって気になること、疑問点など

お気軽にご質問ください。